

森林との関わりを考える
オンライントーク

やま とし

つなぐ、

対話する

山を見て、森を見て、木を見て、
未来のために、
自然との向き合い方の
基本に立ち返りませんか？



vol.1

2.25 17:00-
FRI

ナガオカケンメイ
D&DEPARTMENT PROJECT



服部滋樹
graf



vol.2

3.4 17:00-
FRI

石村由起子
くるみの木



服部滋樹
graf



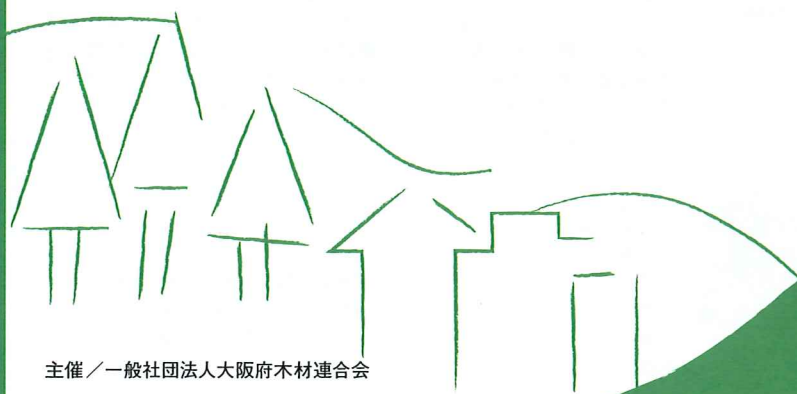
vol.3

3.11 17:00-
FRI

鷲見昌己
中島工務店



三宅英隆
大阪府木材連合会



主催／一般社団法人大阪府木材連合会

Youtubeで配信

視聴無料／申し込み不要

以下のURL、もしくはQRコード
からご覧いただけます。

[https://youtube.com/channel/
UCmYrPnEwUL35-ap6JQxqrpG](https://youtube.com/channel/UCmYrPnEwUL35-ap6JQxqrpG)



大阪府木材連合会ch

やまとしつなく、 対話する

森林との関わりを考える オンライントーク

コロナ禍によって生活様式の変化が社会全体そして世界の価値観を一気に変えようとしています。従来からの生産、加工、流通、そして生活のあり方まですべてが少しずつ縮小し、目の前の対応に迫られています。急ぐよりも持続を！そんな急場の対応にも関わらず息の長い変化を求めています。

木材に関わる仕事は私たちが長く付き合ってきた自然との向き合い方を基本として営みが生まれてきました。立ち返ってみれば様々なヒントが見えてくるのではないのでしょうか？

効率的な都市の仕組みや大量消費してきた商品の生まれ方など、一旦、山を見て、森を見て、木を見て、生活の素を考えましょう。

今回のオンライン配信では、大阪で家具・空間・プロダクト・グラフィックのデザインから食、アートにわたってさまざまなクリエイティブ活動を展開するgrafの服部滋樹氏のコーディネートのもと、木にまつわる川下の仕事として消費者に一番近いところから物事を生み出す先駆者の方々をお迎えし、お考えを伺います。木材の利用促進は誰のためにあるのか？立ち返ってコロナ以降の市場を模索していきたいと思います。

2025大阪関西万博を見据え、ここ大阪より大きな一歩を踏み出します。

一般社団法人
大阪府木材連合会



〒559-0025
大阪市住之江区平林南1-1-8 大阪木材会館2階
TEL:06-6685-3101
FAX:06-6685-3102
Mail:mokosaka@leaf.ocn.ne.jp
https://www.mokuzai.or.jp

Youtubeで配信

視聴無料 / 申し込み不要

以下のURL、もしくはQRコード
からご覧いただけます。

<https://youtube.com/channel/UCmYrPnEwUL35-ap6JQxqrg>



大阪府木材連合会

Schedule
配信日程

- vol.1 2.25 FRI 17:00- D&DEPARTMENT PROJECT ナガオカケンメイ × graf 服部滋樹
- vol.2 3.4 FRI 17:00- くるみの木 石村由起子 × graf 服部滋樹
- vol.3 3.11 FRI 17:00- 中島工務店 鷺見昌己 × 大阪府木材連合会 三宅英隆

Speaker
話し手



D&DEPARTMENT PROJECT

ナガオカケンメイ NAGAOKAKENMEI

「ロングライフデザイン」をテーマにD&DEPARTMENT PROJECTを創設。47都道府県に1か所ずつ拠点をつくりながら、物販・飲食・出版・観光などを通して、47の「個性」と「息の長い、その土地らしいデザイン」を見直し、全国に向けて紹介する活動を行う。2013毎日デザイン賞受賞。著書に『つづくをつくる』『d design travel』など。



くるみの木

石村由起子 ISHIMURA Yukiko

暮らしを楽しむ祖母の知恵に育てられて育つ。1983年、奈良の郊外で出会った小さな建物でカフェと雑貨の店「くるみの木」を始める。現在は「くるみの木」を主宰しながら、時には企業や地域の夢をかたちにする手伝いも行っている。2021年12月に滋賀県長浜市でプロデュースした「湖(うみ)のスコール」がオープン、地域に根付く「発酵」という食文化をテーマに、これから様々な取り組みが展開される。



中島工務店

鷺見昌己 SUMI Masami

ふるさとの木材普及、伝統技術伝承にこだわったふるさと付き住宅や社寺建築に近畿一円で携わり、岐阜県の木材産業をはじめとする魅力を発信することに注力している。現在は、下呂市議会議員として持続可能な森林づくりに取り組んでいる。



graf

服部滋樹 HATTORI Shigeki

建築、インテリア、プロダクトに関わるデザインや、ブランディングディレクションなども手がける。デザインリサーチからコンセプトを抽出し、地域や社会基盤もその領域として捉え、仕組みの再構成と豊かな関係性を生み出すコミュニケーションをものづくりからデザインする。プロジェクトからプログラムへ、ムーブメントからカルチャーへ育むデザインを目指している。



大阪府木材連合会

三宅英隆 MIYAKE Hidetaka

京都大学で木材工学を学び、大阪府庁では森林・林業・木材、緑化、自然公園、環境を担当、大阪府木材連合会に奉職以来木材に四半世紀携わる。大阪府木材連合会は万博のリングを含め施設の木造化を提案し、SDGsの達成を目指す。